平成３０年度　学校だより

福山高校だより　８月号

福山高校
公式キャラクター
こうしょう先生

平成３０年８月１日　発行：福山高等学校

福山高校　ブログ｜ 検 索

霧島市子ども会育成連絡協議会事例発表

6月24日(日)

霧島市子ども会育成連絡協議会第２回指導者・育成者及びジュニア・リーダー養成研修会という長い名称の会が国分公民館で行われました。高校生クラブ「ひまわり」のメンバー，３年普通科の有村渚さんと中元ひかるさん（ともに牧之原中出身）の２人が「ひまわり」の活動報告を行いました。子ども会の育成の参考になればということです。

牧之原中学校3年生1日体験入学

6月29日(金)

牧之原中学校３年生全員が福山高校へやって来ました。朝の登校から午後まで丸一日福山高校の生活を体験していただきました。総合的な学習の「高等学校を知る」という体験学習の一環ということです。生徒会による学校紹介の後，国語，数学，理科・社会，英語，そして商業と，福山高校の授業の大部分を体験していただきました。昼食時間には吹奏楽部の歓迎コンサートも開かれました。

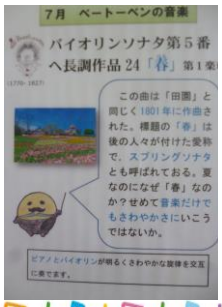
FMきりしま生放送&『未来のキミへFrom きりしま』

6月29日(金)

ＦＭきりしまのパーソナリティ堀之内さんが午後４時に来校され，福山高校のベートーベン賞Ⅱを受賞した生徒たちへのインタビューが生放送されました。ベートーベン賞とは何だ！と興味を示されたようです。インタビュー直後の午後４時３０分からは，「未来のキミへ」の放送がありました。２年普通科寳滿陸君（国分中出身）と２年商業科の宮田尚斗君（舞鶴中出身）のサッカー部の２人が軽妙なお喋りをしています。いずれも後日再放送も行われました。

7月のベートーベンの音楽　スプリング・ソナタ

７月のベートーベンの音楽は，バイオリン･ソナタ第５番ヘ長調 op.24「春」の第１楽章です。夏なのに，どうして「春」なのか。答えは簡単です。「春」という愛称は後生の人が付けたもので，この作品そのものは「春」を描いたものではないからです。ヘ長調の心地いい旋律が春を思わせるのは確かかも知れませんが，蒸し暑い夏の間こそ心爽やかに生きたいものです。清掃の予鈴の後に流れる校歌の後，清掃開始とともに７月はスプリング･ソナタが福山高校の校内に響き渡ります。



職場体験学習

7月3日(火)～6日(金)

７月に入り，２年生の職場体験学習が行われました。霧島市内だけではなく，一部姶良市や鹿屋市の事業所等で頑張っている人もいます。接客や事務仕事など生徒たちはそれぞれの業務に精を出しています。生きていくということは，働くということです。いずれは世の中に出て行き，誰かの役に立つことによって，報酬を得ていきます。それが生きるということでしょう。生徒たちは，働くということの喜びと厳しさを学んでいます。

検定シーズン大詰めです

7月1日･8日･13日

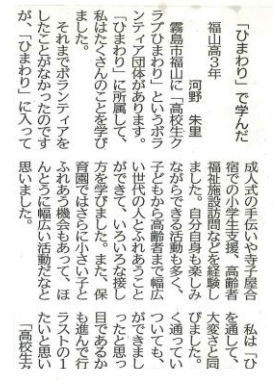
６月１７日に始まり４週続いた全商検定が１日のビジネス文書実務検定，８日のビジネス･コミュニケーション検定で一段落しました。９月以降再開されますが，夏休み商業科は次の検定に向けての準備が行われます。なおこの間には１学期期末考査や大学進学に向けての模擬試験も行われ，１３日には漢字検定も実施されました。

第28回霧島市･県立福山高校支援活性化対策協議会

7月9日(月)

第 28 回霧島市･県立福山高校支援活性化対策協議会が福山高校会議室で行われました。霧島市長を初め霧島市の関係者，地区公民館長，小・中学校の校長先生及びＰＴＡ会長他 40 名ほどの方々が福山高校の活性化のために集まっていただきました。今回も福山高校の生徒募集確保のためにいろいろご意見を出していただきました。

南日本新聞「若い目」 7月10日(火)


「ひまわり」で学んだ
福山高3年　河野　朱里

霧島市福山に「高校生クラブひまわり」というボランティア団体があります。「ひまわり」に所属して、私はたくさんのことを学びました。それまでボランティアをしたことがなかったのですが、「ひまわり」に入って成人式の手伝いや寺子屋合宿での小学生支援、高齢者福祉施設訪問などを経験しました。自分自身も楽しみながらできる活動も多く、子どもから高齢者まで幅広い世代の人とふれあうことができて、いろいろな接し方を学びました。また、保育園ではさらに小さい子とふれあう機会もあって、ほんとうに幅広い活動だなと思いました。

私は「ひ」を通して、大変さと同びました。く通っていついても、ができました思っ目であるかも進んで行ラストの1たいと思い「高校生活

3 年商業科の河野朱里さん(国分南中出身)の投稿が南日本新聞の「若い目」に掲載されました。河野さんは3年間「高校生クラブひまわり」の活動を行ってきました。地域に貢献し，人々に感謝されることの喜びやボランティア活動を通して学んだことなどを素直に綴っています。福山高校ホームページのブログでも紹介してありますので，是非ご覧ください。

体育祭結団式 7月17日(火)

夏休み明けの体育祭に向けて，各学年の結団式が行われました。応援団の自己紹介の後，学年主任の先生の激励の言葉があり，各団少しずつ気分が高まって来たようです。夏休み応援練習に熱が入ります。

ビブリオバトル 7月18日(水)

今年度１回目のビブリオバトルが行われました。発表者は１年普通科井上藍彩さん(舞鶴中出身)，２年普通科川野颯一朗君（国分南中出身），そして３年商業科の田中すみれさん（隼人中出身）の3人に理科の中島先生と数学の寺尾先生が加わりました。チャンプ本には井上さんの「茜色の記憶」が選ばれました。

1学期クラスマッチ 7月19日(木)

１学期クラスマッチが終業式前日に絶好のコンディションの下行われました。男子はドッヂボール，女子はバドミントンといずれも体育館内で行われました。せっかくの好天ではありましたが，熱中症対策には好都合だったかも知れません。各クラスまたは学年でチームを作り，白熱した戦いを繰り広げ，大盛り上がりの１学期最後の行事となりました。1，2年生を含めて福山高生にとって進路実現において大きなカギとなる夏休みに向けて，大いに弾みとなったことでしょう。

1学期終業式 7月20日(金)

１学期終業式を迎え，１学期皆勤賞などの表彰の後，校長先生は式辞の中で１学期を振り返り，挨拶など地域の方が生徒たちの成長を評価されている点を讃え，夏休みを勉強，部活動，ボランティアなど有意義に過ごすように話をされました。2学期に向けてさらなる成長を期待したいところです。終業式の後，進路指導，生徒指導，保健指導の各係の先生方から，それぞれの見地からこの夏をどう生きるかということについてお話がありました。ＬＨＲを終えると，生徒たちはしばしの開放感に浸っているようです。

科学の祭典 鹿児島 7月21日(土)・22日(日)

夏休みの初日となる7月21日(土)から 2 日間鹿児島市立科学館で「青少年のための科学の祭典鹿児島 2018」が行われました。30 を超えるブースの一つに福山高校の佐久間先生の「あなたを見つめ続けるドラゴン」というコーナーがあり，そこで助手として大活躍したのが１年普通科の阪本直君(舞鶴中出身)，新屋敷薫君(国分中出身)，そして大保春香さん(国分南中出身)の3人です。

～　こうしょう先生のおすすめオススメ格言コーナー　～

ボーっと生きてんじゃねえよ！ Don't sleep through life!（チコちゃん）
ちゃんと生きていかないと，チコちゃんに叱られるのじゃ。びくびくすることはないけども・・・。

★ Topics ★

① 8月2日（木）姶良･伊佐地区専門高校フェスタ　福山高校の商業科も参加します。
② 8月3日（金）福山高校一日体験入学　中学生の皆さん，お待ちしております。
③ 8月11日（土）～17日（金）リフレッシュ･ウィークです。福山高校は13日（月）～15日（水）は完全閉庁します。

霧島市の福山高支援!

①バス通学費の２／３を支援
②資格試験合格者への受験料１／２を支援
③バイク通学費を支援

本紙は，福山高等学校公式ホームページまたはブログでカラー版でご覧になれます。

福山高校　ホームページ　検 索

8月の福山高校服務規律標語

第1週　追突された あー生きてて 良かった （山頭火風）
第2週　「疲れたな」 心が知らせる 休みどき
第3週　ちょっと待て！ 今そこに ひそむ危険
第4週　公文書 きちんと保管 期限まで
第5週　一瞬で失う 信用 法の無視

〈福山高校は服務規律の厳正確保と働き方改革に力を入れています〉